

令和5年9月25日

1年生保護者様

丹波篠山市立篠山東中学校  
校長 足立 貞治

## 丹波篠山市立篠山東中学校 学習・生活に関する学力向上プラン

本校では、中学1、2年生を対象に実施した丹波篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

### 丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要

- 国語科では、  
【漢字を読む】【文法・語句に関する事項】【文学的な文章の内容を読み取る】【説明的な文章の内容を読み取る】の正答率が全国平均を上回っています。課題は、【インタビューの内容を聞き取る】【漢字を書く】【文章を書く】でした。
- 数学科では、  
【平面図形】の正答率が目標値を上回っています。課題は、【小数・分数の計算】【単位量あたりの大きさ】【いろいろなグラフの読み取り】【データの活用】でした。
- 学習習慣・生活習慣等についての意識アンケート  
【学級環境】の「学級の絆」「いじめのサイン」【生活・学習習慣】の「学習習慣」【社会性】の「社会参画」の項目において全国値を上回る良好な結果でした。これらは、学校と家庭・地域とが連携して子どもたちに働きかけてきた成果だと考えています。今後も、家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

### 現在の課題および今後の学力向上方策

- 国語科  
【インタビューの内容を聞き取る】の「意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をしている」【漢字を書く】の「小学校で学習した漢字を書く」【文章を書く】の「指定された長さ・段落で書く」「考えを明確に書く」に課題がみられました。【聞き取る】については「聞き取りゲーム」等でメモを取る練習に取り組み、日々の学校生活でもその習慣化を図ります。【文章を書く】については、日々の授業で指定作文等、時間内に自分の考えをまとめる活動に力を入れていきます。【漢字を書く】については漢字テスト等の取組で基礎的な力の充実に力を入れます。
- 数学科  
【小数・分数の計算】では図や具体物などで可視化し、数の概念を深めます。また、通分や約分の使い分けができるように計算演習を取り入れます。【いろいろなグラフの読み取り】と【データ活用】では、資料からグラフや表を作成し、特徴を理解したり、比較したりする活動を通して、グラフや表の便利さに気づき、特徴を読み取る力をつけていきます。
- 『学習習慣・生活習慣等についての意識アンケート』  
特に「学級の絆」について良好な解答が見られます。わくわくオーケストラ、体育祭等の行事で実行委員やリーダー会を組織しての実施により、学年で絆をより深め合うことができている。毎日の生活や学習・学校行事の中での成功体験を積み重ねながら、互いを認める仲間がいる集団・互いの思いが安心して発信できる集団を構築することで、自分とクラスメイトとの関係をよりよいものにしていける工夫をしていきます。

### 【保護者へのお知らせとお願い】

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習の在り方や生活習慣について、指導方法を検証し、取組を充実させていきます。  
ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について今一度ご確認いただき、支援をよろしくお願いいたします。  
また、子どもたちの持てる力をさらに伸ばしていくために、周りの支えが何より必要です。個々の成長、そしてより良い集団づくりのために、学校と家庭・地域とが連携して子どもたちを支えていけますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。